

東京芸術文化評議会 第6回江戸文化の魅力発信部会 議事概要

日 時	令和7年10月17日（金） 10：15～11：45
場 所	東京都庁第一本庁舎33階 特別会議室N6
出 席 者	委 員：青柳正規委員（部会長）、伊藤裕久委員、小粥祐子委員、陣内秀信委員、千田嘉博委員、西村幸夫委員 事務局：石岡調整担当部長、杉山文化施設・連携推進担当部長、伊東企画調整課長、清水調整担当課長、齊藤連携担当課長、荒木涉外担当課長 計12名
欠 席 者	大石学委員、近藤誠一委員
議 題	1. 江戸文化の魅力の整理について 2. 江戸文化の魅力発信について
配布資料	東京芸術評議会運営要綱 東京芸術文化評議会 江戸文化の魅力発信部会 委員名簿 その他非公表
要 旨	<p>□ 議題1 「江戸文化の魅力の整理」について 事務局：江戸の文化資源の魅力の整理について、資料に基づいて説明 委 員：これまで各委員から江戸の特徴・魅力について多くの意見が出された。今後の対象資産の選定や、説明案の作成に向けて、キーワードの整理・体系化を的確に進めてほしい 委 員：対象資産の選定に当たっては、その資産が有する価値はもちろん、文化財としての位置づけ、現在の周辺環境など必要事項を確実に整理していくこと 委 員：江戸文化の魅力を様々な角度から整理するため、海外専門家など外部の意見を積極的に聞いていってほしい 意見交換の結果、江戸の文化資源の選定に向けて詳細の整理を進めることとなった。</p> <p>□ 議題2 「江戸文化の魅力発信」について 事務局：東京2025世界陸上における江戸文化の魅力発信について、資料に基づいて説明 委 員：今回の「東京2025世界陸上」のように、世界の注目が集まる機会を最大限活用して、江戸文化を発信することは大変重要で、江戸文化の魅力を掘り下げ、その奥深い魅力を丁寧に伝えていってほしい 委 員：引き続き、江戸文化の魅力を様々な視点で分析しながら、このような機会を捉えて、国内外へ積極的に発信し、江戸の認知を高めていってほしい 意見交換の結果、江戸の認知向上に向けて様々な機会を捉えて国内外に積極的に発信していくこととなった。</p>

以上